



クマ出没 注意！！



「ツキノワグマ出没警報」が発令されています！

クマによる人身被害が県内各地で続出し、現在「ツキノワグマ出没警報」が秋田県から発令されています（※）。管内でもクマの被害が相次いでおり、今後も出没するおそれがあります。普段から十分な対策を行い、クマとの不意の遭遇や被害を防ぎましょう！

※令和3年11月30日（火）まで（今後の状況により延長の場合あり）。

⚠️ ラジオや鈴など音の出るものを携帯して、自分の存在を周囲に知らせましょう！

実際に起きた人身被害のなかで多い事例が、人間とばったり会ったクマが身を守るために攻撃してくるケースです。音を周囲に出して自分の位置をアピールし、突然の遭遇を避けるようにしましょう。ザックカバーや上着、ポケットなどで遮られて音が聞こえない状態になっていないか、ラジオやスピーカーの電源が入るかなどを、出発前に確認しておくことも大切です。川や滝といった自分の音がかき消されやすい場所の近くでは、十分に注意してください。

⚠️ クマの出没が頻繁な場所では、できるだけ複数人で行動しましょう！

クマの出没情報を確認するようにして、できるだけ単独での行動は避けてください。複数人でいたことで通報や救助要請が素早くでき、被害を最小限に抑えられたケースが多くあります。外出前には家族や周囲の人に、行き先や帰宅予定時間などを伝えることを習慣づけておきましょう。

⚠️ “出会い頭”に注意！見通しのよい環境を維持しましょう

森林沿いの農地や草むらなどは、クマの行動ルートになりやすい場所です。人間の行動範囲にクマが突然出てくることを防ぐため、藪を刈り払って見通しをよくしておきましょう。きれいな緩衝帯を維持することで、道路や住宅地での事故防止にもつながります。

⚠️ クマを引き寄せる生ごみや飼料、廃棄農作物などの放置はやめましょう！

生ごみや家畜飼料、野菜や果実を屋外に放置しておくくとクマを引き寄せる原因になるため、廃棄するときは適切に処理するようにしてください。収穫せずにそのままにしている果樹や、畑に置いたままのハチの巣箱などにも注意が必要です。クマは建物内に入り込むこともあるため、収穫した農作物を貯蔵している小屋などの戸締りにも気を付けましょう。

⚠️ クマの存在に気付いたら、ゆっくりと離れましょう！

クマを見かけたら刺激しないように、大声を出したり物を投げたりせずに、走らずにゆっくりと距離をとりましょう。子グマの場合でも攻撃してくる可能性は十分にあり、母グマが近くにいることもあるため、近寄らないでください。目撃した際はもちろん、クマの糞や足跡などの痕跡を発見したときも、市役所または警察に通報してください。